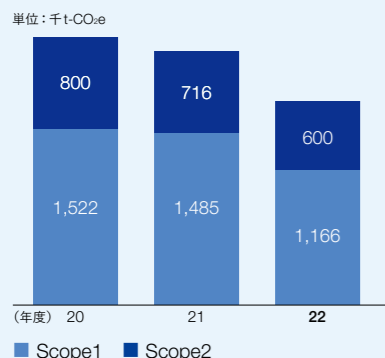


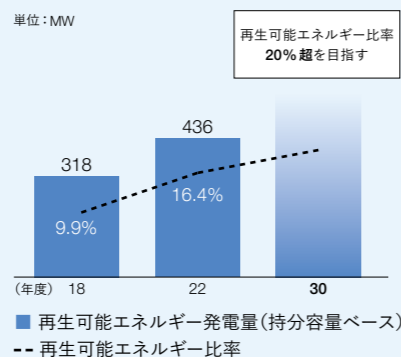
# ESG 情報

## E 環境

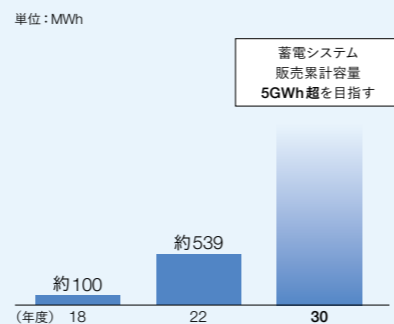
### GHG 排出量 (連結)



### 再生可能エネルギー発電量 (持分容量ベース) 及び 再生可能エネルギー比率推移



### 蓄電システム販売累計容量



GHG 排出量 (千 t-CO <sub>2</sub> e)	単体 *2			連結 *3		
	2020年度	2021年度	2022年度	2020年度	2021年度	2022年度
Scope1	0	0	0	1,522	1,485	1,166
Scope2	6	6	6	800	716	600
Scope3**1						
資本財	—	—	—	660	621	598
Scope1、2に含まれない燃料及びエネルギー活動	—	—	—	310	389	342
輸送、配送 (上流)	—	—	—	12	10	12
廃棄物	—	—	—	369	350	298
出張	—	—	—	21	25	44
通勤	—	—	—	25	23	18
フランチャイズ	—	—	—	1,089	1,048	1,025
電力使用量 (千 MWh)	10	10	9	1,699	1,639	1,526
取水量 (千 m <sup>3</sup> )	90	115	41	73,140	58,120	45,121
廃棄物排出量 (千 t)	0	0	0	754	649	640
廃棄物リサイクル率	93.4%	93.7%	90.9%	—	—	—

\*1 Scope3については、適切な排出管理・開示に関する国際的な議論の状況も踏まえ、一部カテゴリに限定して開示しています。各カテゴリの排出量算定方法の前提については、当社ウェブサイトをご参照ください。 <https://www.itochu.co.jp/ja/csr/data/>

\*2 GHG 排出量・電力使用量・取水量は国内拠点合計、廃棄物排出量・廃棄物リサイクル率は東京本社を集計対象としています。

\*3 単体、国内事業会社、海外現地法人及び海外事業会社の合計。2022年度は538社を集計対象としています。



### ESG 関連インデックスへの組み入れ状況

- MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ 指数\*<sup>1</sup>
- MSCI 日本株女性活躍指数 (WIN)\*<sup>1</sup>
- FTSE4Good Index Series\*<sup>2</sup>
- FTSE Blossom Japan Index\*<sup>2</sup>
- FTSE Blossom Japan Sector Relative Index\*<sup>2</sup>
- Dow Jones Sustainability Indices (World / Asia Pacific Index)
- S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数\*
- SOMPO サステナビリティ・インデックス
- Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index\*

2023 CONSTITUENT MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ 指数

2023 CONSTITUENT MSCI 日本株 女性活躍指数 (WIN)

Member of Dow Jones Sustainability Indices Powered by the S&P Global CSA



\* 年金積立金管理運用独立行政法人 (GPIF) が選定した ESG 指数

\*<sup>1</sup> 当社の MSCI ESG Research LLC またはその関連会社 (MSCI) のデータの使用や、MSCI のロゴ、商標、サービスマークやインデックス名の使用は、MSCI による当社の後援、宣伝、販売促進を行うものではありません。MSCI のサービスとデータは、MSCI またはその情報プロバイダーの資産であり、現状を提示するものであり、保証するものではありません。MSCI の名称とロゴは、MSCI の商標またはトレードマークです。

\*<sup>2</sup> FTSE Russell (FTSE International Limited と Frank Russell Company の登録商標) はここに当社が第三者調査の結果、FTSE4Good Index Series、FTSE Blossom Japan Index、及び FTSE Blossom Japan Sector Relative Index 組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。これらはグローバルなインデックスプロバイダーである FTSE Russell が作成し、環境、社会、ガバナンス (ESG) について優れた対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計されたもので、サステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。

## S 社会

	2020年度	2021年度	2022年度
連結従業員数 (人)	125,944	115,124	110,698
単体従業員数 (人)	4,215	4,170	4,112
総合職数 (人)	3,435	3,395	3,331
女性総合職数 (人) (比率)	346 (10.1%)	359 (10.6%)	375 (11.3%)
採用における女性割合* <sup>1</sup>	29.9%	31.9%	33.3%
従業員に占める女性割合	23.4%	23.7%	24.3%
障がい者雇用率	2.32%	2.43%	2.48%
月平均残業時間 (時間/月)* <sup>2</sup>	25.2	25.2	23.0
年次有給休暇取得率	52.6%	58.8%	62.2%
女性育児休業取得率	87%	104%	100%
男性育児休業取得率	34%	34%	52%
男性育児休業平均取得日数 (日)	10	8	36
健康診断再検査受診率	100%	100%	100%
人材育成投資総額 (億円)	11.0	11.2	16.3
従業員1人当たりの人材育成投資額 (万円)	26.0	26.9	39.6
従業員1人当たりの研修時間 (時間)	21.9	27.0	21.4
平均勤続年数 (年)	17.9	18.2	18.3
自己都合退職率	1.5%	1.6%	1.8%
平均年収 (万円)	1,628	1,580	1,730
管理職数 (人)	2,588	2,569	2,541
女性管理職数 (人) (比率)	209 (8.1%)	210 (8.2%)	219 (8.6%)
男女間賃金格差	—	—	59.1%
労働災害の罹災者数 (人)	5	5	3
グループコンプライアンス意識調査の回答率* <sup>3</sup>	—	99.4%	—
全グループ社員向けサステナビリティ一般教育受講率	100%	100%	100%
サステナビリティ個別研修参加者数 (人)	617	720	685

\*<sup>1</sup> 新卒採用、キャリア採用を含んでいます。  
 \*<sup>2</sup> 1日の法定労働時間8時間を超える部分を集計しています。  
 \*<sup>3</sup> グループコンプライアンス意識調査は2年に一度実施しています。なお、当社及び子会社 (但し、独自で調査を実施している上場子会社を除く) の役員・従業員 53,163名を対象としています。

## G ガバナンス

### 取締役数・監査役数

単位: 名	2020年7月	2021年7月	2022年7月	2023年7月
取締役数	10	11	10	10
社外取締役数 (比率)	4 (40.0%)	4 (36.4%)	4 (40.0%)	4 (40.0%)
女性取締役数 (比率)	2 (20.0%)	2 (18.2%)	2 (20.0%)	2 (20.0%)
取締役の平均海外勤務経験年数	5.7年	6.3年	5.6年	5.6年
監査役数	5	5	5	5
社外監査役数 (比率)	3 (60.0%)	3 (60.0%)	3 (60.0%)	3 (60.0%)

### 取締役会出席率

	2020年度	2021年度	2022年度
取締役出席率	100.0%	100.0%	99.2%
役員全体出席率	100.0%	99.5%	99.5%
社内役員出席率	100.0%	100.0%	100.0%
社外役員出席率	100.0%	99.0%	99.0%

E (環境)、S (社会)、G (ガバナンス) に関する詳細なデータ及び第三者保証は当社ウェブサイトをご参照ください。

ESG データ <https://www.itochu.co.jp/ja/csr/data/>



第三者保証 [https://www.itochu.co.jp/ja/csr/pdf/independent\\_assurance\\_report\\_j.pdf](https://www.itochu.co.jp/ja/csr/pdf/independent_assurance_report_j.pdf)

